

今日のテーマ

機能一覧を作成しよう (Markdown利用)



前回までに・・・ 設計書の種類 Markdownの表記方法 Githubアカウントの作成 をやってきました。



今日は設計書の中の「機能一覧」についてみていきましょう



ネットショップ 実際どんな機能が必要だろう?



【説明】

システム化の対象 (機能) を明確に表す資料 見積範囲の明確化や、契約時には開発範囲の明確化に利用 機能ごとの進捗管理を行う場合などにも流用

【形式】

一覧表は表形式で表示することが多い

【項目】

番号 機能名 内容 データ入力 データ出力 備考



【項目の説明】

各項目	説明	例
番号	機能の管理番号 分類ごとに枝番をつけることが多い	1-1 2-1-3
機能名	実装する機能の名称	
内容	機能の説明	00を00する
データ入力	入力項目がある場合チェック	
データ出力	出力項目がある場合チェック	
備考	その他の説明	



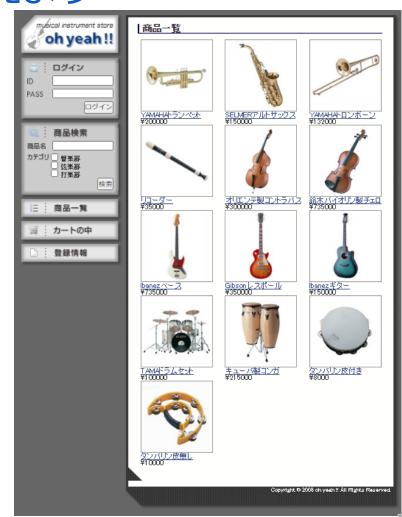
サンプルサイト

サンプルサイトをもとにECサイトの「機能」を考えよう

http://aso-kuga.watson.jp/classic/item list.php



- 1. 顧客が商品を購入するまでの流れ
- 2. 販売元 (管理者) の作業



サンプルサイトの機能

フロント(顧客に公開)

商品注文関連

- ・商品一覧ページ
- ・商品詳細ページ
- ・ショッピングカート
- ·合計金額

会員情報関連

- ·会員登録
- ・ログイン
- ·会員情報編集

管理 (販売管理者用)

商品管理関連

- ·商品検索/一覧
- ·商品情報CSV出力/登録
- ·在庫情報
- ·商品画像登録

会員管理関連

- ·会員情報検索/一覧
- ·会員情報CSV出力/登録
- ·会員情報編集

Markdown (マークダウン) で機能一覧を作ってみよう

今日の課題(手順の復習)

機能一覧×マークダウン

- 1. Chromeを起動
- 2. Githubにサインイン https://github.co.jp/
- 3. 前回作成したリポジトリ〇〇/2021sys-designをクリック
- 4. Create new file で、新規作成
- 5. ファイル名を入力 ※拡張子md(ファイル名.md)

Github + Pegmatite

≪入力(例)≫

```
見出し1→
```

見出し3→

太字→

表(テーブル) →

Shift + ¥で区切る

1行目:ヘッダー

2行目:配置を制御

3行目以降:データ

とbr>で改行可能

#機能一覧

サンプルECサイト機能一覧

1.フロント

番号|機能名|内容|データ入力|データ出力|備考|

|:---|:---|:---|

|1-1|商品一覧ページ|商品を一覧表示する||||

|1-2|商品詳細ページ|説明文、商品画像を拡大表示
選択、

カートヘボタン表示|〇|||

表(テーブル)の表記方法

項目を (Shift + ¥)で区切る

```
17日→ |番号|機能名|内容|データ入力|データ出力|備考|
```

```
2行目→ |:---|:---|:---|:---|
```

2行目で文字の表示位置を設定

3文字以上(-)必要

- ·左寄せ 「---」or「:---」
- ・右寄せ 「---:।
- ・中央寄せ「:---:」

1行目:ヘッダー

2行目:アラインメント行

3行目以降:データ

とbr>で改行可能

|1-1|商品一覧ページ|商品を一覧表示する|||| |1-2|商品詳細ページ|説明文、商品画像を拡大表示
選択、カートへボタン表示|0|||

Github + Pegmatite



機能一覧

サンプルECサイト機能一覧

1.フロント

番号	機能名	内容	データ入力	データ出力	備考
1-1	商品一覧ページ	商品を一覧表示する			
1-2	商品詳細ページ	説明文、商品画像を拡大表示 選択、カートへボタン表示	0		



今日のまとめ

•機能一覧について

番号 機能名 内容 データ入力 データ出力 備考

•サンプルサイトを利用して、ECサイトの機能を考えよう

•マークダウンを使って、実際に機能一覧を書いてみよう

